

新型コロナウイルスワクチン接種促進のための労働環境整備に係る緊急要請

宮城県政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

県内においては、今年3月、以降急激に新型コロナウイルス感染者の増加を受けて、県独自の緊急事態宣言を6月13日まで延長しています。この間、県では、飲食店を対象とした営業時間短縮の協力要請や、その他の営業施設、県民、事業者等に対し、感染拡大防止に向けた各種要請を行っているところです。

このような中、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため、国では国民に対する新型コロナワクチン接種を実施することとし、現在、医療従事者等及び65歳以上の高齢者に対する接種が進められているところです。県内でも、市町村における個別接種、集団接種のほか、東北大学・県・仙台市による大規模接種が開始され、今後、65歳未満の方への接種も始まることから、民間企業で働く方々についても順次ワクチン接種が行われることとなります。

労働者の方々が安心してワクチン接種を受けられるためには、事業者において、ワクチン接種時やその後の副反応が見られた場合に休暇を取得しやすくするなどの職場環境の整備が大切と考えます。

経済団体の皆様方におかれましては、職場における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からも、労働者の方が安心してワクチンの接種を受けられるよう、次の要請項目について、会員の皆様にお知らせいただきたく、格別の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 新型コロナウイルスワクチンの接種時や接種後に副反応が発生した場合の療養などの場面に活用できる休暇制度等を整備していただくこと。
- 2 休暇制度のほか、ワクチン接種の時間につき労務から離れることを認めるなどの柔軟な勤務時間の取扱いについても、労働者の希望や意向を踏まえて検討していただきたいこと。

令和3年6月10日

宮城県商工会連合会 会長 殿
宮城県中小企業団体中央会 会長 殿
宮城県商工会議所連合会 会長 殿
一般社団法人宮城県経営者協会 会長 殿
宮城県中小企業家同友会 代表理事 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩

